

2025(R7)年3月17日
印旛沼流域水循環健全化会議
第35回委員会 資料4



令和6年度 流域治水部会の取組報告

スライド1

R6流域治水部会での取組状況【概要】

スライド2

令和6年度 印旛沼流域水循環健全化会議 スケジュール 【流域治水部会関連】

	今年度の主な取組予定	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
流域治水部会	・現地視察会								●	●	●		委員会 (3/17)
	・グリーンインフラに関する勉強会							グリーンインフラ勉強会 (11/1)	現地視察会 (11/21)		流域治水部会 (1/22)		
	・水田貯留推進に向けた検討							水田貯留に関する取組事例、研究成果等の調査					
	水田貯留に関する取組事例							ヒアリング (佐倉市、印旛二期等)					
	関係機関ヒアリング							水田貯留に取組推進方策の実装に向けた検討					
	取組推進方策の実装に向けた検討												
	・グリーンインフラの推進に向けた検討							グリーンインフラを活用した流域治水に関する取組事例、研究成果、推進方策の調査					
	グリーンインフラを活用した流域治水に関する取組事例等の調査												
	・流域マネジメントマップの更新							流域マネジメントマップの更新					

【取組事項】

- **水田貯留推進に向けた検討** : 水田貯留に係る取組事例、推進方策（制度等）に関する調査、ヒアリング
水取組推進の実装に向けた調整・検討（佐倉里山自然公園を現地視察）
- **グリーンインフラを活用した流域治水に関する取組事例の調査** : グリーンインフラを活用した流域治水に係る取組事例や推進方策（制度等）に関する調査を実施
地域や企業と連携したグリーンインフラの取組紹介を踏まえた勉強会・意見交換
- **流域マネジメントマップの更新** : マップをいんばぬま情報広場にて閲覧及びダウンロードができるようにWebサイトを改良

■ 開催目的・概要

- ✓ 健全化会議として、流域一体となって推進を目指しているグリーンインフラについて、関係者のグリーンインフラに関する取組状況や課題を共有するとともに、意見交換を行う。
- ✓ 意見交換に先立つ講演は、地域や企業と連携したグリーンインフラの取組をテーマに実施

■ 実施内容

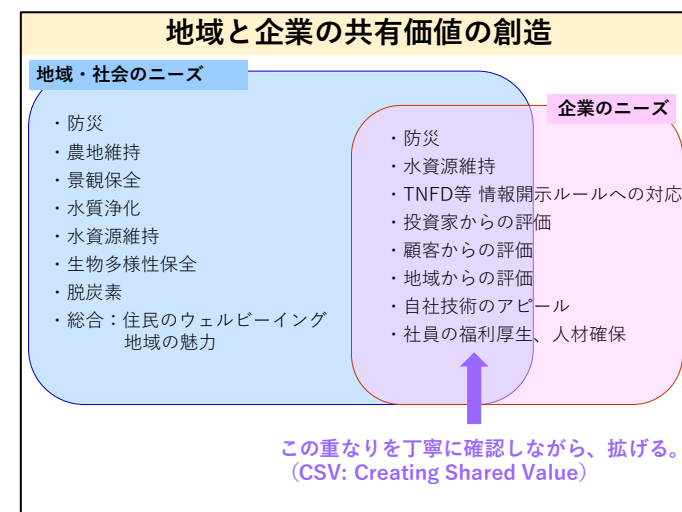
開催日時	参加人数（内、Web参加）	開催場所
11/1（金） 15時～17時	委員：6名（2） 行政委員：21名（3）	プロム船橋会議室 （Web併用）

■ 第1部（講演）

- （1）印旛沼健全化計画におけるグリーンインフラの推進について（事務局）
- （2）地域や企業と連携したグリーンインフラの取組について（西廣委員）
- （3）企業との連携による取組例（MS&ADグリーンアースプロジェクト、城様）

■ 第2部（意見交換）

- ・4グループに分かれて意見交換



MS&AD
MS&AD Insurance Group

企業との連携による取組例
MS&ADグリーンアースプロジェクト

MS&ADインシュアランス グループ ホールディングス株式会社
サステナビリティ推進部 城 千聡

2024年11月1日

Copyright© MS&AD Insurance Group Holdings, Inc., All rights reserved.



西廣委員による講演



MS&AD 城氏による講演



意見交換の様子

現地視察会・意見交換会（佐倉里山自然公園）

スライド4

■ 開催目的・趣旨

- ✓ 関係者（佐倉市、健全化会議、研究機関、市民団体等）の連携による取組を検討する白井作（しらいさく）谷津の現地状況、台地上の現地状況の把握
⇒現地視察後、意見交換
- ✓ 佐倉市や市民団体等によってグリーンインフラの取組が展開されている佐倉里山自然公園内の視察

■ 実施概要

開催日時	参加人数	開催場所
11/21（木） 13時～17時	委員 : 3名 行政委員 : 22名 ワグザバー : 5名	現地 : 佐倉里山自然公園 会議 : 志津コミュニティセンター



白井作谷津



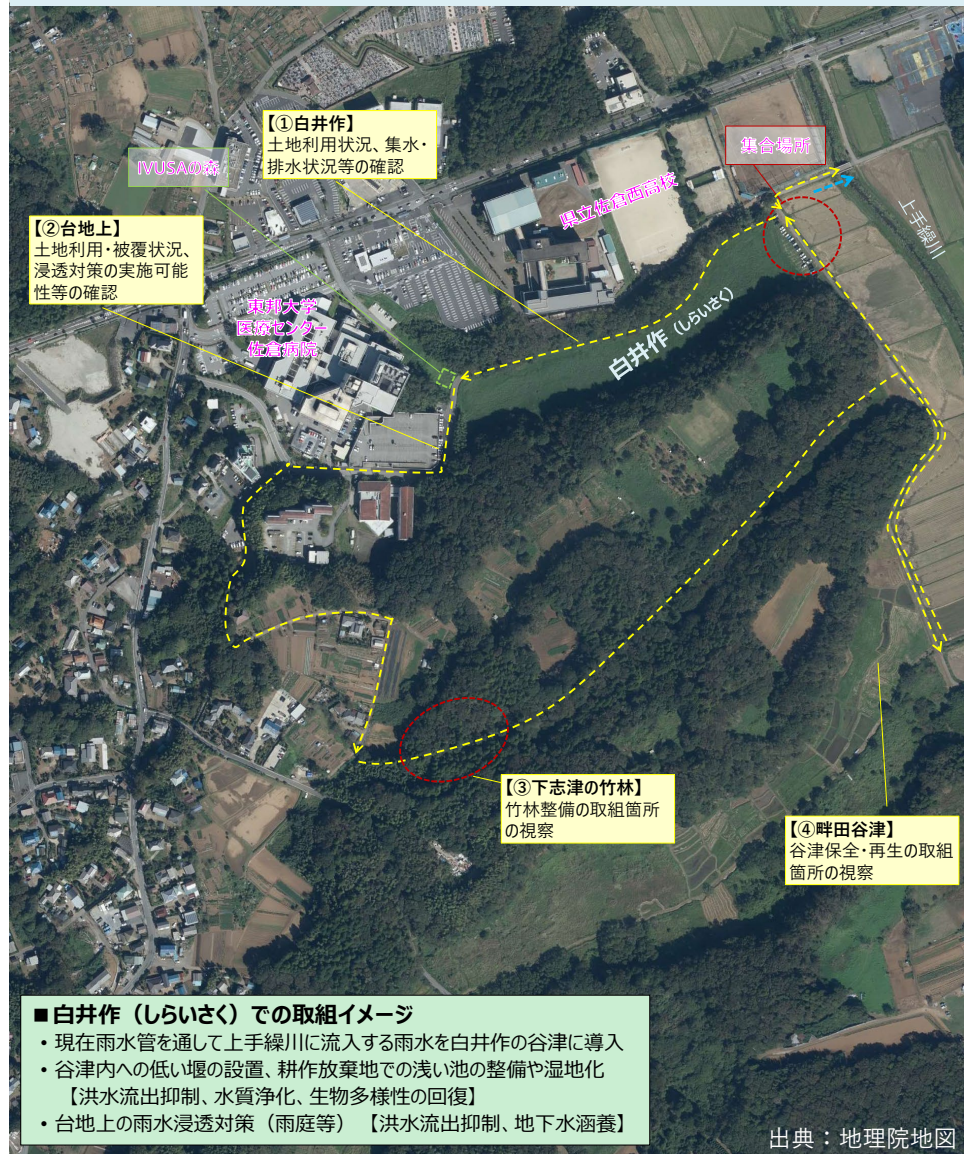
畔田谷津

現地視察会@佐倉里山自然公園

印旛沼流域水循環健全化会議 流域治水部会
2024.11.21

■ 現地視察の目的

- ・ 関係者（佐倉市、健全化会議、研究機関、市民団体等）の連携による取組を検討する白井作（しらいさく）の現地状況（①）、台地上の現地状況（②）の把握
⇒現地視察の後、志津コミュニティセンターで今後の取組の方向性について意見交換
- ・ 佐倉市や市民団体等によってグリーンインフラの取組が展開されている佐倉里山自然公園内の視察（③④）



■ 白井作（しらいさく）での取組イメージ

- ・ 現在雨水管を通して上手線川に流入する雨水を白井作の谷津に導入
- ・ 谷津内への低い堰の設置、耕作放棄地での浅い池の整備や湿地化
【洪水流出抑制、水質浄化、生物多様性の回復】
- ・ 台地上の雨水浸透対策（雨庭等）【洪水流出抑制、地下水涵養】

出典：地理院地図

意見交換会の実施内容

- ✓ 佐倉里山自然公園における取組状況の共有（佐倉市、山梨大学）
- ✓ 白井作谷津における今後の取組に関する意見交換

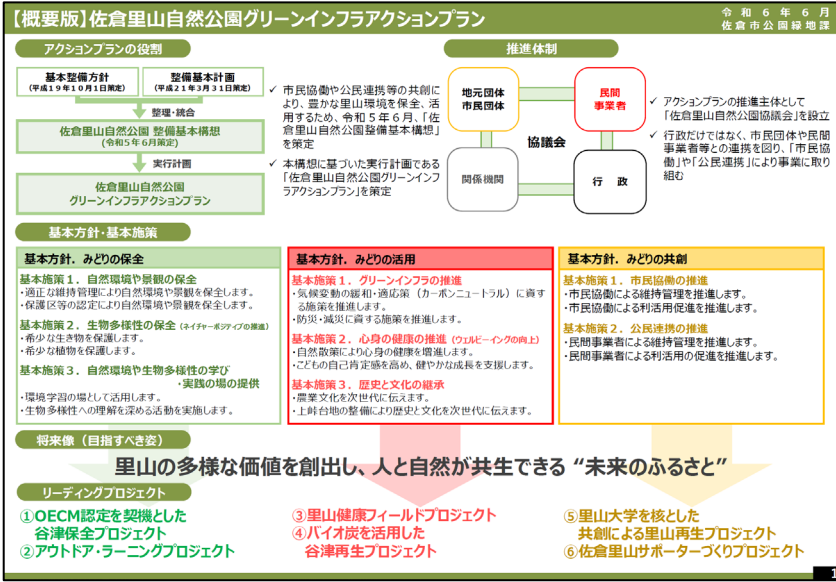
(1) 情報提供

- ・里山自然公園GIアクションプラン（佐倉市）
- ・白井作での取組試行について（事務局）
- ・里山自然公園の3Dモデル化について（山梨大学）

(2) 意見交換

意見交換要旨

項目	主な意見
佐倉里山自然公園での取組について	<ul style="list-style-type: none">・ 緑を活用する考え方の“緑”を“水”に置き換えると、水循環健全化、流域治水につながる取組が多くある。・ 庁内の部署間連携が重要。対応策として庁内勉強会の開催等が挙げられる。・ 学生等、若い世代が取組に参加しており素晴らしい。
白井作谷津での取組について	<ul style="list-style-type: none">・ 昔の畔の名残をうまく使えと水を効率的に貯められる。・ 上流の東邦大佐倉病院の敷地で雨庭を整備する等、台地の集水域から谷津まで一体で取組が実施できるとよい。・ 学生との連携も、地域ニーズに応えるだけでなく、学生ならではのアイデアを活かすためのコンペなどを行ってもよい。・ 治水だけでなく、水質改善にも寄与する可能性がある。



手法 | 自然再生のデジタルツインの構造

構成要素は地形、近景、遠景、樹木、構造物、流れ、視点に分かれる

遠景→Cesium
遠くの景色との調和を図るために遠景の表示が求められる

構造物(道路)
→3Dモデル
地形データと航空写真では再現できない人工物感を表現することができる。特に道路は人が通行する場であるためリアリティが求められるため3Dモデルを選択



モデリングの対象

地形→現地測量DEM
詳細な地形データがないため測量を行い地形データを取得

川の流れ→FluidFlux
リアルタイムで計算された水の流れてリアルスティックな表現が可能

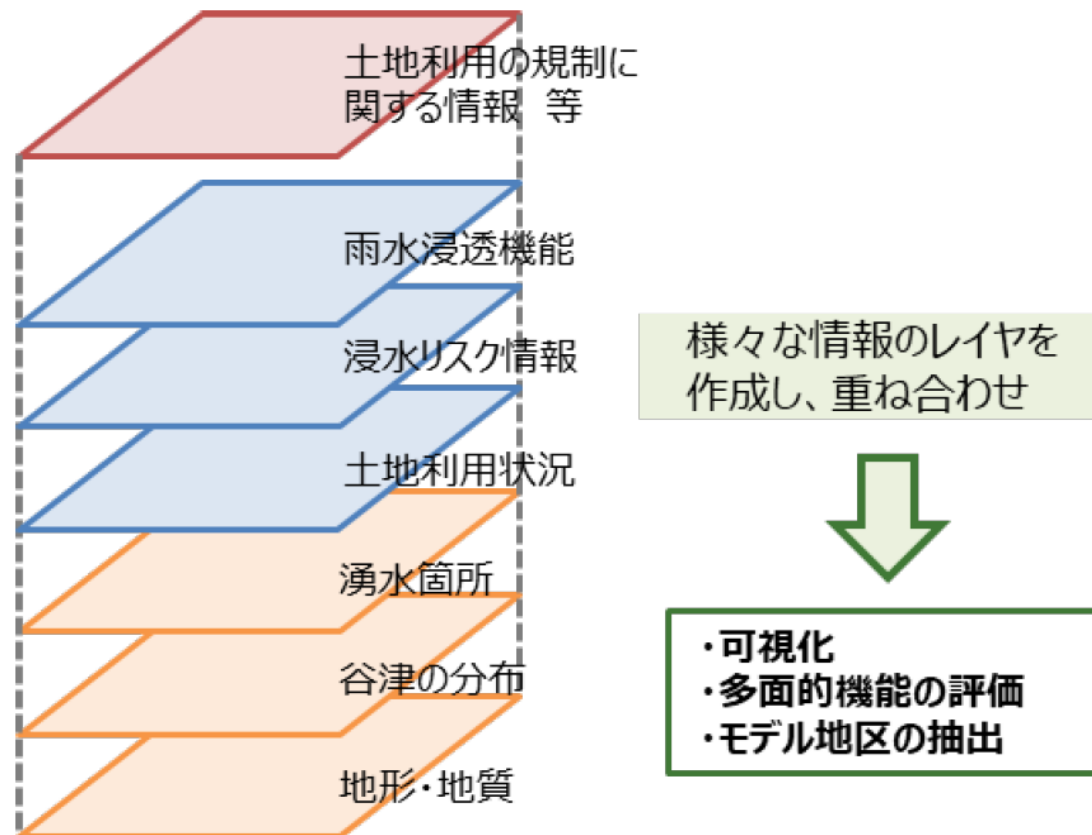
樹木①→3Dモデル
立体感や近くて見たときの詳細度が高い。リアリティが高い3Dモデルで表現

樹木②→点群データ
シンボリックな樹木アートを再現するため。表示の問題があるため点の密度を調整、表示問題がある

近景→3Dモデル
水田や看板など人の目線が集まる場であるためリアリティが求められる

視点→3人称視点
散策する様子を俯瞰してみることができ、スケール感を把握しやすい

- ◆ 第3期行動計画では、あらゆる関係者の連携による流域治水対策の推進を健全化会議が推進力となり実施していくこととしている。
- ◆ その取組の一つとして、効果的な施策の推進を図るため、印旛沼・流域における様々な情報を『流域マネジメントマップ』として整理を実施中



▲流域マネジメントマップのイメージ

- ◆ 流域マネジメントマップの公開に向けて、公開用Webサイトページを作成

- ◆ Webサイトの構成（案）

- いんばぬま情報広場 の中に専用ページを作成
- データの閲覧、データダウンロードが可能
 - 今年度は昨年度作成済みデータをアップ
 - 今後データは充実を図る

■ 現地視察・意見交換会の開催

- ✓ 現地視察 ※候補：都市域での取組箇所（千葉市、印西市、船橋市、流域外-東京都 等）
- ✓ 意見交換会（現地視察後）

■ 取組推進に向けた検討

- ✓ 白井作谷津（佐倉市）における取組の推進
 - ⇒取組内容の検討、効果検証・モニタリングの検討、関係機関との調整 等
- ✓ 流域治水の取組推進方策に関するヒアリング・意見交換、推進に向けた打合せの開催
 - ⇒都市域での取組（雨庭等）に関する検討、多面的機能支払交付金の活用・取組に関する検討 等

■ 流域市町における流域治水・グリーンインフラ等の取組推進に向けた行政勉強会

- ✓ 流域治水対策、グリーンインフラ施策の推進のため、流域市町の取組や課題の共有・意見交換
 - ⇒流域治水・グリーンインフラの推進に関する講演、先進事例の紹介、意見交換 等

■ 流域治水部会（2回程度予定）

- ✓ 第4期に実施する取組内容・指標、推進体制に関する議論
- ✓ R7年度の取組成果の報告
- ✓ 次年度（R8年度）の取組予定の検討

■ 流域マネジメントマップの更新・追加

- ✓ 運用方法の検討、流域治水部会、他部会や委員会での意見も踏まえて、継続的に更新・追加

■ 第4期での取組内容・取組指標・推進体制の検討

- ✓ 第4期行動計画期間（R8～12）に実施する取組内容や取組指標及び推進体制等の検討